

◆地域の皆様と所沢ロイヤル病院を結ぶ広報誌



# はなみずき



vol. 44

発行 所沢ロイヤル病院 広報委員会 はなみずき編集部  
〒359-1152 埼玉県所沢市北野三丁目1番地11  
医療法人 啓仁会 所沢ロイヤル病院  
TEL: 04(2949)3385 FAX: 04(2949)7872  
ホームページアドレス <http://www.wam-town.jp/k/tokorozawa/>

平成28年10月1日発行

〈病院理念〉私たちは安全で良質な医療、心のこもった看護・介護、地域社会との連携を目指します。



## 毎度おなじみ！ 敬老会を開催いたしました♪

まだまだ夏の日差しの残る秋空のもと、9/10(土)に所沢ロイヤル病院最大のイベント、『敬老会』を開催しました！ボランティアの方々の本格的なフラダンスや、いちご保育室の子供たちの可愛いおゆうぎ、そしてちょっとお調子者で楽しいこと大好きな職員によるコントなど、患者さまはもちろん職員も笑い声のたえない楽しいお祭りとなりました。

ボランティアさんはもちろんうちの職員も多種多芸♪  
来年もぜひぜひお楽しみに！



## リハビリテーションにおける 作品作りとは？



リハビリといえば、体操や歩行訓練など運動を連想される方が多いかと思います。しかし、作業療法では患者様とともに作品作りもリハビリの一環として実施しています。

作業療法における作品作りの目的としては、①役割の再獲得 ②習慣の再獲得 ③自己効用感の向上などが挙げられています。当院のリハビリスタッフも患者様に、“細かい作業も1人で出来た！” “こんなに楽しい活動があったのね！” などという気づきから、作品作りを通して達成感を感じることや、趣味活動の拡大へと繋がられたらと思っています。また、入院中に日中寝て過ごすことの多かった患者様が、リハビリ以外の時間も余暇活動として作品作りを行うようになり、活動性が向上した例も多々あります。日中の活動性の向上は、入院中や退院後の生活リズムを作る上で、とても重要なことだと考えています。

作業療法における作品作りの目的をいくつかお伝えさせて頂きましたが、他にもセラピスト1人1人がそれぞれに目的を持って、作品作りをリハビリの中に取り入れています。



去年の敬老会から始まり今回で第2回目となる作品展では、入院中に患者様が作成した作品や、過去に趣味で作成した作品を展示しています。作品展に向けて、患者様が意欲的に作品作りに取り組めることに加え、ご家族様などに作業療法のことを知って頂く良い機会になっているかと思います。



(文/作業療法士・田中)

## 《医療機器紹介》

# 所沢ロイヤル病院で使用している最新の医療機器を紹介します

## 人工呼吸器「トリロジー」

COPD(慢性閉塞性肺疾患)・肺結核後遺症・神経筋疾患などにより呼吸不全が進行してくると、継続的な呼吸補助(人工呼吸)が必要となるケースがあります。

以前は、気管切開や挿管による人工呼吸が主流でしたが、最近では、マスクを使用した非侵襲的陽圧換気療法＝NPPV(Non invasive Positive Pressure Ventilation)が注目されています。

トリロジーでは、気管切開や挿管せずに、口や鼻にマスクを当てて人工呼吸(NPPV)を行います。気管切開や挿管を行う従来の人工呼吸方法に比べると、会話や飲食が可能、鎮静が不要、感染の危険が少ない等のメリットがあり、患者さまへの負担が少ないことが特徴です。在宅で使用したり、呼吸不全が悪化する夜間のみ使用する等、患者さまの状態に合わせて使用する事ができます。



- \* 軽量でコンパクトなデザインです。取り外しできる長時間バッテリーを搭載しています。当院では現在7台導入しています。
- \* マスクを外してしまう患者さまには使用できません。

## 排痰補助装置「カフアシスト」

カフ(咳)をアシスト(補助)する機械です。神経筋疾患などで咳をする力が弱まって痰を思うように出せなくなった患者さまの咳を補助して、痰を出しやすくする機械の最新型です。

患者さまの呼気のタイミングを機械が検出すると、肺に空気を送り込んだのち、空気を吸い出して咳をアシストします。空気を細かく振動させる機能が付いており、痰を動きやすくして排出させます。

カフアシストを使用すると、肺を広げてすみずみを動かすため、肺のリハビリにもなります。当院では、現在数名の患者さまが使用しています。



- \* 急激に肺を膨らませてしまわせるので、気胸の可能性のある方は使用できません。

私が看護師になった当初の人工呼吸器は、とにかく大きくて複雑で、あちらこちらから管が出て、たえず何らかのアラームが鳴っていて…。常に緊張しながら扱っていました。

あれから20年以上経ち(年齢がバレます)医療機器も進化していると感じます。軽量・高性能化しただけでなく、誰もが使いやすいようにユニバーサルデザイン化されてきて、扱いやすくなりました。

また、医療機器の使用目的が、生命を維持する為だけではなく、苦痛を取り除いたり、その人らしい生活を送るために使用する等、生活の質(QOL)を維持することが重要視されるようになりました。

これからも、日々進歩している医療と、それを取り巻く環境・価値観の変化をしっかりと見つめていきたいと思えます。

(文/看護師・小野)



# みるしる! 31やるん



## 松の木がお城に植えられているのはなぜだ??

NHK大河ドラマ『真田丸』、皆さまご覧になっていらっしゃいますか? 昭和60年に放映された『真田太平記』で真田幸村を演じた草刈正雄が、『真田丸』では幸村の父・昌幸を演じていることになんとか感慨深いものを感じてしまう今日この頃だったりします。

戦国時代などの大河を見ていると、当然のごとお城が出てきますが、『お城と松』って日本人には当たり前の景色になっていますよね。

実はこのお城に植えられている『松』、美観や風情もありますが、栄養食・非常食の一面を持っていました。松の実にはイタリアのバジルソースなどに入っておりますように、一般的に美味しく頂けることは御承知のとおりです。でも松は実だけでなく、葉には優れた殺菌力を持ち、さらに皮には脂肪分やタンパク質、ビタミン、ミネラルを豊富に含んでいるので古くから籠城戦や凶作のときに食用にされてきました。固く粗い皮を取り除いて白い部分の生皮を臼でつき、水にさらしてアクを抜いたら漉して乾かして粉にします。先人たちはその粉をコメや麦の粉などに混ぜて『松皮餅』にして食しました。それもこれもすべては籠城戦や飢饉のために備える知恵です。

ちなみに余談ですが、熊本城の畳はサツマイモの茎でこしらえ、土塀にはカンピョウが塗り込められていたそうですよ~! まさに食べられるお城ですね。

風光明媚なお城の風景には、戦国時代~江戸時代を生きた先人たちの生きるための知恵がしっかりと刻み込まれていました。(文/総務課・高橋)



## お知らせ



11/18  
(金)

### 健康講座

埼玉石心会病院と一般のお客さま向けに合同開催している講座です。身体が健康であれば、人生の楽しみは無限に広がります。是非、ご参加ください。

時間/14:00~15:30 場所/3階第一会議室

12月  
中旬  
頃

### クリスマス会

毎年恒例のクリスマス会です♪ 今年のサンタはどんなトナカイに乗ってくるのかな?? 日程が決まり次第、ご案内申し上げます。お楽しみに!!

※上記内容は諸事情に因り予告無く変更となる場合があります。判り次第、院内ポスター掲示及び当院ホームページ上でお知らせ致しますのでご理解ご了承ください。

## 編集後記

今年の夏は、リオデジャネイロでオリンピック・パラリンピックが行われました。深夜にもかかわらずテレビの前で、メダルラッシュに興奮と感動の毎日でした。そしてリオから東京に五輪旗が引き継がれ、いよいよ4年後は東京で五輪が開催されます。アスリートたちは、すでに自分の目標に向かい日々トレーニングをしていることと思います。私もアスリートには敵いませんが、メダリスト達を生で観戦できるよう、今から健康な体作りをしていこうと思っています。

(文/看護師・鈴木)

